

「地域包括ケアステーション」 として地域とともに

4月1日オープン 新耳原鳳 クリニック 竣工式開催



社会医療法人 同仁会 竣工式
耳原鳳クリニック 新築工事
令和7年3月8日

3月8日(土)、新耳原鳳クリニックの竣工式を執り行い、これまでクリニックを支えていただいているたくさんの方々が出席くださいました。また、出席者の方々は竣工式開始前に、院内の見学をしていただきました。耳原鳳病院時代の写真などが展示され、古き時代を懐かしんでいる姿も見られました。

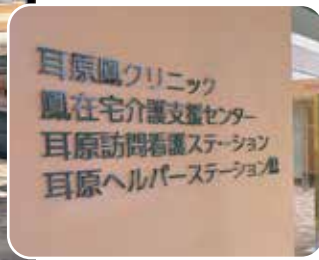
竣工式は大鳥大社から



3階
多目的室・会議室・友の会室

2階
レントゲン・CT 検査
訪問診療部
鳳在宅介護支援センター
(ケアプランセンター)
耳原訪問看護ステーション
耳原ヘルパーステーション鳳

1階
外来診察室(6室)・発熱患者待機エリア
心電図・採血・採尿用トイレ
よろず相談室・コミュニティスペース



▲入口横の看板

神職をお招きして、厳かな雰囲気の中で神事を執り行っていたできました。神事が執り行われたのち、主催者の田端理事長から挨拶があり、堺市医師会



コミュニティスペース (みみっば)

地域の方々、高齢者などが入っていないので、雰囲気は出来上がっていませんが、これからのような物語がこの高齢者施設やコミュニティスペース「みみっば」で始まるのでしょうか。

たくさんの方々のご尽力のおかげをもちま

2施設引渡しとなりました

堺区大仙西エリア
みみはらコミュニティタウン

て、堺区大仙西エリアの住宅型有料老人ホームと地域コミュニティ棟が完成し、2月末で引渡しとなりました。

者施設へのご入居者さん、スタッフ、子どもたちなどがわいわい集まっているイメージがすでに浮かんでいます。アートのコンセプトでもあるこれからの「ものがたり響きだす」を一緒に作っていきましょー！
6月1日(日)にはオープンイベントも予定していますので、またお知らせいたします。



植栽には実のなる木が！何を作りましょうか～

師会の佐々木副会長、健康友の会みみはら江戸会長、鳳南第3自治会山本会長からお祝いの言葉をいただきました。建設を担っていただ



た、株式会社昭和設計、堺土建株式会社へ感謝状をお渡しし、閉会となりました。建設に対するそれぞれの思いの深さを知ることができ、地域の方々に支えられながら頑張ってきたことができたクリニックであると感じました。1960年に鳳東町で



開設された耳原鳳クリニック、複雑で厳しい医療社会情勢のもとで、その時代に見合った変革を行ってきました。地域包括ケアシステムの一翼を担うため、4月1日、新耳原鳳クリニックとして心を新たに「いのちと人権を守りなんでも相談できるクリニック」の理念をもとに、地域コミュニティに向けた活動を意識し精進していきたくと思っています。
(耳原鳳クリニック 管理師長 岩本 純子)